

## ヒト由来クレアチンキナーゼMMアイソザイムタイプ1、組換え

Cat. No. NATE-0820

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** クレアチンキナーゼMMは、エネルギー恒常性に関与する細胞質酵素であり、心筋梗塞の重要な血清マーカーです。エンコードされたタンパク質は、ATPとクレアチンリン酸などのさまざまなリン酸化合物との間でリン酸の転移を可逆的に触媒します。これは、横紋筋および他の組織ではホモダイマーとして、心臓では類似の脳アイソザイムとのヘテロダイマーとして機能します。エンコードされたタンパク質は、ATP:グアニジノリン酸転移酵素タンパク質ファミリーのメンバーです。

**別名** クレアチンキナーゼM型; EC 2.7.3.2; クレアチンキナーゼM鎖; M-CK; CKM; CKMM; CKMMIT1; CKMMT1

### 製品情報

<b>種</b>	人間
<b>由来</b>	ピキア・パストリス
<b>外形</b>	無色の滅菌フィルター処理された液体製剤。
<b>EC番号</b>	EC 2.7.3.2
<b>分子量</b>	47kDa
<b>純度</b>	95.0%以上は、(a) RP-HPLCによる分析、(b) SDS-PAGEによる分析によって決定されます。
<b>活性</b>	537 IU/mg
<b>緩衝液</b>	CKMT1は0.01M Tris-HCl、0.075M NaCl、10mM β-メルカプトエタノール、50% グリセロール、0.1% ナトリウムアジ化物、pH 7.2を含みます。

### 保管・発送情報

**安定性** CKMT1は15°Cで7日間安定していますが、-18°C以下で保存する必要があります。凍結-解凍サイクルを防いでください。